

ドクターオオヤマの視点 Doctor's Eye

第七回

近年、ニーズの高まっている 歯の部分矯正治療。 専門家から見たメリットとは？

大切な商談や会議といったビッグイベントは、誰でも自信のある笑顔で迎えたいもの。矯正治療を牽引する大山照彦院長に部分矯正の疑問に答えていただいた。



院長 大山照彦

岐阜歯科大学卒。朝日大学歯学部大学院で口腔組織を研究。成果を「ローフリクションシステム」に反映。日本矯正歯科学会認定医、各学会学術理事、名古屋歯科衛生士専門学校で歯科矯正学講師も務める。



プレートタイプ矯正装置。食事、歯磨きの際に自分で簡単に着脱できる。



歯の一本ずつの移動が可能なリンガルアーチ。歯を内側から正しい位置へ押し出す。

大

山矯正歯科では、患者の約5パーセントが部分矯正

正だと大山照彦院長が教えてくれた。意外にも少ない数字だ。「部分矯正は比較的安価な治療費で済むため、若い患者のニーズが多いですね。40代になると見栄えに加え口腔機能も高めたい、という意識が出て、全体矯正を希望されます」。矯正正筋に30年余りのキャリアを持つ大山院長が重視するのも、長いスパンで考えた口の健康だ。「奥歯の第一大臼歯の

噛み合わせに問題がない患者なら、前歯の部分矯正も有効です。しかし出っ歯や受け口など全体にズレがある場合は、部分矯正では治療という観点からは意味がないのです」。部分矯正の患者の少なさは、矯正の専門家として患者の歯並びを見極め、ケースバイケースで治療を施した結果と言えるだろう。

話を聞くほど、部分矯正を望むことは邪道なのだろうかと思ってしまう。果たして医学的なメリットは？「歯のごまごまがなくなれば、それだけ歯磨きがしやすくなります。歯と歯茎の健康を保ちやすくなるでしょう」と大山院長は微笑んだ。



理想的な歯並びの維持には唇と舌の力が欠かせない

きれいな歯並びを維持するためには意外にも、唇を閉じる筋力と、スポットと呼ばれる上あごの部分に舌をつける筋力が大事。この二つの力で歯並びを支え、保っているのだ。加齢によってこの筋力が衰えてしまった大人は、いびきをかくようになるのが目安。いびきをかくようになったら、矯正治療の専門医に相談し、唇と舌のトレーニングを始めよう。

矢場町 大山矯正歯科

おおやまきょうせいししか
「地球に優しく、環境に優しく、人間に優しく」をモットーに矯正歯科専門医として25年以上の経験を持つ大山照彦院長による矯正歯科医院。最新の医療機器を駆使した最新の治療に力を注ぎ、矯正装置が他人からまったく見えない舌側矯正装置(リンガルブラケット)も、いち早く導入。メンテナンスの手厚さでも評判が高い。



data

☎052-251-3332
📍名古屋市中区栄5-16-14 新東陽ビル
2F 🕒月～水/10:00～13:00 14:30～19:00、土・日/10:00～13:00 14:00～18:00 🌳木、金、祝 🏥保険診療。自由診療は相談料¥3,000、検査料¥43,000、矯正基本料金¥100,000～、調節料¥3,000～5,000、保定装置料¥40,000 📍なし 🚇地下鉄名城線矢場町駅3番出口より徒歩1分 📞要予約 🌐www.ooo3332.com



1.待合室は天井が高く、大理石が敷かれた床などリラックスできるような広々とした空間。2.ユーモアのある大山院長のキャラクターに惹かれ、開院以来通う患者もいるとか。